



緑化活動・海外植林活動

富士通では、工場緑化の推進や東南アジアを中心とした海外植林活動に取り組んでいます。

工場緑化

これまでも緑化活動を積極的に取り組んできましたが、1999年度は、各工場に自発的な緑化活動の芽が育ちはじめた年でした。沼津工場では、地元の豊かな自然と調和した工場づくりが認められ、「緑化優良工場 通商産業大臣賞」を受賞することができました。今後も、次世代に引き継いでいける工場緑地づくりに取り組んでいきます。

ベトナム植林活動

1998年度のタイでの植林に続き、「富士通 ベトナム友好の森」としてベトナム植林活動をスタートし、25ヘクタールに25万本のマングローブの植樹を実施しました。この活動は、従業員の募金によって実現したもので、現地での植林活動には富士通従業員もボランティアとして多数参加しました。

2000年度は、残りの25ヘクタールに25万本の植樹を実施し、寄付金の余剰金を活用して、さらなる植林活動の拡大を検討しています。



沼津工場での緑化活動



ベトナムでの植林活動(マングローブ)



ボランティアの皆さん